

セラミックヒーター保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、お申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数などによる故障及び損傷)
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示のない場合
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期限については取扱説明書をご覧ください。

品番	CE-G1200MS		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
お買上げ日	本体	1年	持込修理
お客様	年	月	日
販売店	お名前 ご住所 電話		様
	販売店名 ご住所 電話		印

株式会社 おおたけ

おおたけコールセンター TEL 024-983-5881

〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字三渡7-1

受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時(土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)



保証書添付

人感センサー付き マイコン式セラミックヒーター CE-G1200MS 取扱説明書

このたびは、セラミックヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

- 取扱説明書中のイラストと実際の商品は多少異なる場合があります。



愛情点検



ご使用の際、このような症状はありませんか？

長年ご使用のセラミックヒーターの点検を！！

- ・電源を入れても、暖まらないときがある。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・運転中に異常な音がする。
- ・こげ臭いにおいがする。
- ・差し込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- ・その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

- この製品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。ここでは注意事項を「**警告**」と「**注意**」に区分して安全にご使用いただく為に必ずお守りいただくことを記載しています。

 記号は<禁止>(しないでください)を表示します  記号は<強制>(必ずしてください)を表示します

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

改造、分解、修理をしない



分解禁止

改造、分解、修理は絶対にしないでください。火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店またはおたけコールセンタにご相談ください。

異常等があるときは使わない



禁止

異常(変形している・異常に熱くなる・煙が出る・異音がする・異臭がする等)があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。

電源プラグ・コードは正しく使う



禁止

次のように電源プラグが破損するようなことはおやめください。
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる
・束ねる・加工する・重い物を載せる
・挟み込む・傷つける
火災や感電の原因となります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



厳守

電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。



厳守

電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。
※お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると、感電・ショートによる発火の原因となります。



電源プラグを抜く

長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください。感電や漏電火災の原因となります。

表示された電源電圧で使う



厳守

表示された電源電圧以外では使わないでください。また、15A以上のコンセントを単独で使用してください。発熱による火災の原因となります。
※船舶や自動車の直流(DC)電源には接続しないでください。

差し込みがゆるいコンセントは使わない



禁止

コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。

金属物などの異物を入れない



禁止

隙間などから金属物などの異物を入れないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

就寝中は使用しない



禁止

低温やけどをするおそれがあります。

安全上のご注意



禁止

同じ部位を長時間暖め続けない

低温やけどの原因となるおそれがあります。



禁止

小さなお子様だけで使わせない

小さなお子様やご自分で温度調節ができない方だけで使用しないでください。やけどや思わぬ事故の原因となります。



禁止

水で濡らしたり、水をかけたりしない

本機は防水ではありません。浴室やプールなど、水のかかる場所で使用したり濡れた手で操作しないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。



禁止

スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)

引火性のもの(灯油、ガソリン、シンナーなど)可燃性のもののそばで使わない。

油煙の舞う場所や近くで使用しない。火災の原因になります。

スプレー缶などを近くに置かない。爆発の恐れがあります。

■この製品は、国内専用です。

注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

設置時・設置場所のご注意



禁止

不安定な場所に置かないでください。機器が落ちたり倒れたりしてけがをする恐れがあります。



禁止

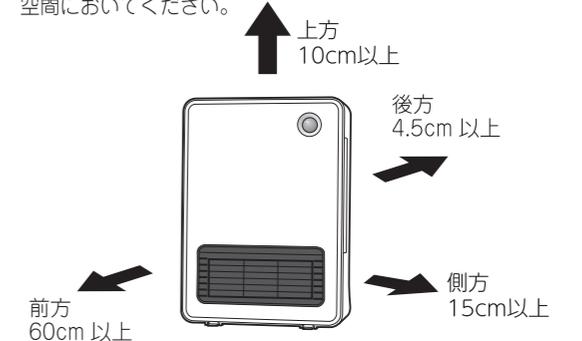
高温になる場所に置いたり、そのような場所で使わないでください。変形・変色や火災の原因となります。



禁止

油煙や湯気の当たる所、湿気やほこりの多いところには置かないでください。油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因となります。

■設置時は、図の距離に離してお使いください。
■側方の左右どちらかは壁などで囲まれていない開放された空間においてください。



使用中・使用直後は熱い部分に触れない



禁止

吹出口やその周辺など熱くなっている部分に触れないでください。やけどをする恐れがあります。

燃えやすい物の近くで使わない 暖房以外の用途に使わない



禁止

カーテンや布団の近くで使ったり、衣類やタオルを掛けて乾燥させたり、布で覆ったりしないでください。暖房以外の用途には使わないでください。加熱して火災の原因となります。

電源プラグを抜いて移動する



禁止

設置場所を大きく変更する場合は、電源プラグを差込口から抜いてください。

※接続したまま移動すると電源コードが傷ついて火災や感電の原因となります。
※電源コードに足を引っ掛け、けがの原因となります。
※また、本体を引きずらないで持ち上げて移動してください。床を傷つける原因となります。



禁止

ペットの暖房用に使わない
犬や猫などのペットが本体や電源コードなどを傷つけ、火災の原因となります。



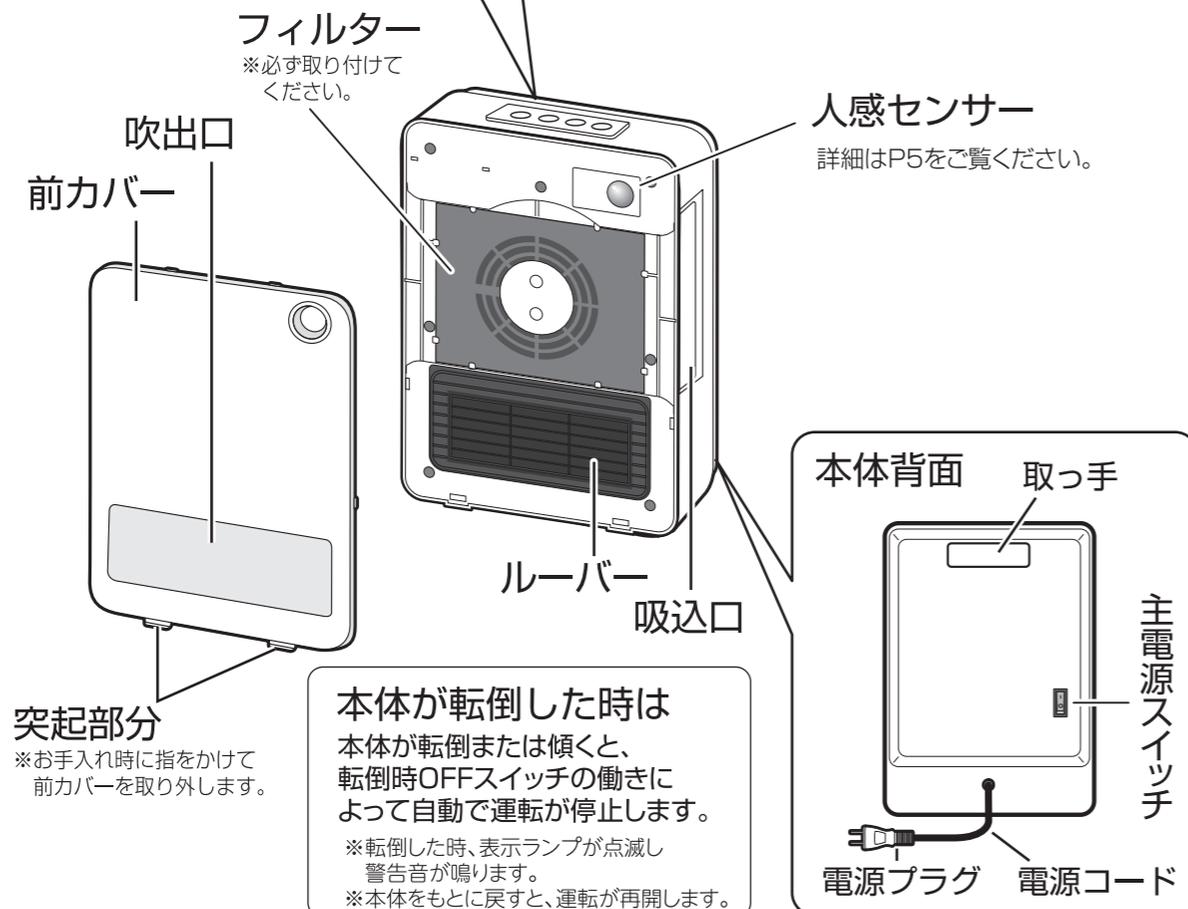
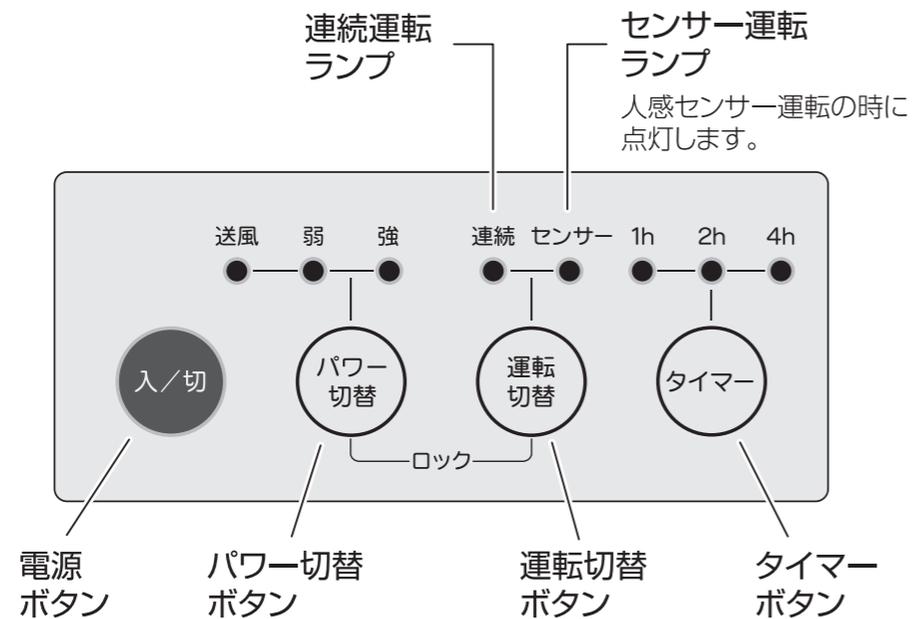
禁止

コンセントのすぐ下に置いて使わない

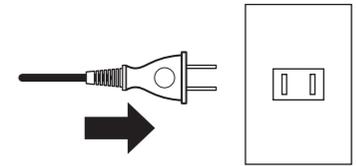
各部のなまえ

つかいかた

操作部



1 電源プラグをコンセントに差し込む



2 主電源スイッチを入れる

本体背面の主電源スイッチの「I」を押すと「ピー」とアラーム音が鳴ります。



3 電源を入れる

電源ボタンを押して、電源を入れると次の設定で電源が入ります。

パワー: 弱
運転: 連続モード

入/切

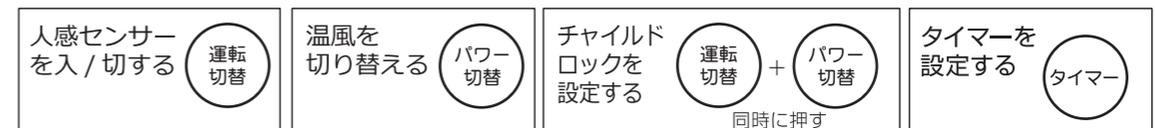
※2回目以降は最後に設定していた状態で電源が入ります。

※主電源を切ると設定がリセットされます。

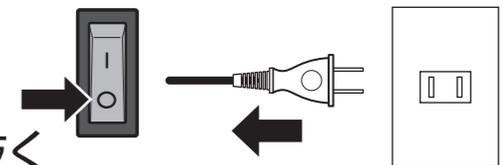
※電源を切ると内部冷却のため約15秒間送風運転を行い、その後停止します。

4 運転の設定をする

運転の設定をします。(→詳細はP5をご覧ください。)



5 ご使用後は電源と主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



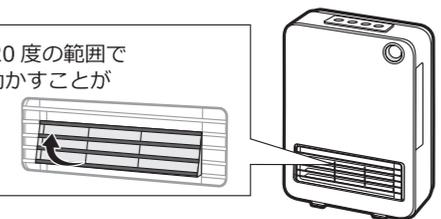
ルーバーの向きを調節する際は

ご注意: 電源を切り、吹出口が完全に冷えたことを確認してから調節してください。

■手動でルーバーの向きを上向きに調節することができます。

※吹出口は正面～上に約20度の範囲で動かすことができます。お好みの位置に調節してください。

上向きに約20度の範囲でルーバーを動かすことができます。



つかいかた

人感センサーを入 / 切する

「運転切替ボタン」を押すたびに人感センサーの入 / 切が切り替わります。

運転切替

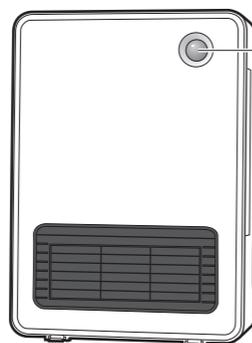
センサーランプが点灯します。

- ・1回目：最後に動きを感知してから約30秒後に運転が停止します。
- ・2回目：最後に動きを感知してから約3分後に運転が停止します。
- ・上記の状態から8時間が経過すると電源が切れます。

※人感センサー運転中に待機状態となった場合にはセンサー運転表示ランプが点滅します。

人感センサーについて

本製品には、感知範囲を人が通ると反応する人感センサーを搭載しています。



人感センサー
自動（センサー運転）
運転中は、感知範囲に人が入ると、自動的に運転を開始します。

感知範囲
センサーから約60°、2m



- センサー感知は多少、時間差が出る場合があります。センサーの感度が悪くなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。
- 自動運転開始後、人がいてもまったく動かなかったり、動きが小さい状態が続いた場合、人がいなくなったと判断し、運転を停止することがあります。
- 人がいても動きが小さい場合は、反応しないことがあります。
- 速い速度で範囲内を通過した場合、反応しないことがあります。
- 人以外でも、ペットや風になびくもの、動作するものを感知する場合がありますので、センサー付近にものを置かないでください。誤動作の原因になります。
- まれに太陽光や白熱電球などの照明光でも作動することがあります。

温風を切り替える

「パワー切替ボタン」を押して『弱』『強』『送風』を切り替えます。

パワー切替

『送風』はお部屋の空気の循環などに使用します。
※冷風ではありません。

つかいかた

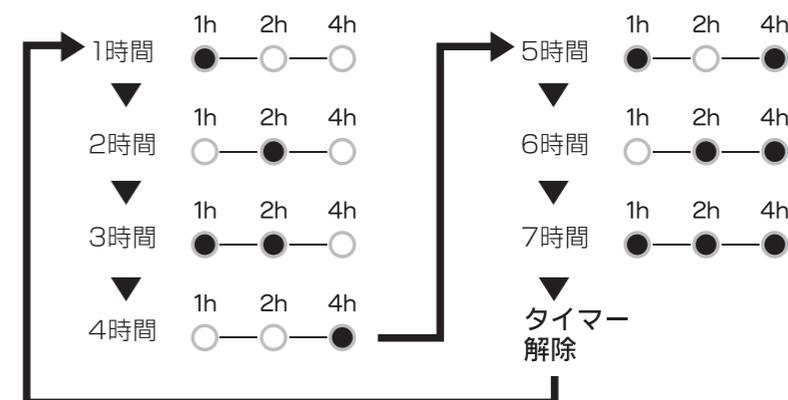
タイマーを設定する

電源ON時に「タイマーボタン」を押すと設定した時間で動作を停止するオフタイマー
電源OFF時に「タイマーボタン」を押すと設定した時間で動作を開始するオンタイマー

「タイマーボタン」を押すたびに次の順で設定時間が切り替わります。

タイマー

※点灯している数字の合計が設定時間です。



チャイルドロックを設定する

「パワー切替ボタン」と「運転切替ボタン」を同時に2～3秒押すとロックがかかります。
ロックがかかった状態で「パワー切替ボタン」と「運転切替ボタン」を同時に2～3秒押すとロックが解除されます。

パワー切替

運転切替

ロック

「チャイルドロック【入】」の時は、全てのボタン操作ができません。

⚠ 自動オフタイマーについて

このセラミックヒーターは切り忘れを防止するため、操作しない状態、またはセンサーが感知しない状態から8時間経過すると、自動的に運転を停止します。
続けて運転する場合は、再度電源ボタンを押してください。



注意 初めてご使用になる時、臭いが発生したら充分換気をしてください。

お手入れのしかた

お手入れの際は、次の点にお気をつけください。

- ・電源が切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本体が十分に冷えてからお手入れをしてください。
- ・シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。
- ・金属部分だけがをしないよう十分お気をつけください。

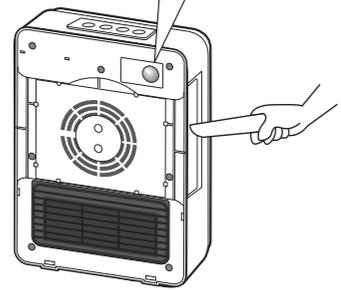
前カバー



- ①水またはぬるま湯をやわらかいスポンジに含ませて、汚れた部分を軽くこすってください。(汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めて使用し、その後完全に洗い流してください。)
- ②水分を完全に拭き取ります。(水分が残る場合は、日陰に干すなどして乾かしてください。)

本体内部の吸込口・フィルター

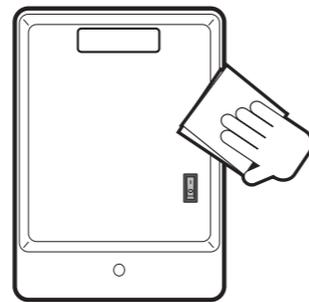
人感センサーについた汚れは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。(汚れたままにすると、センサーの感度が悪くなる可能性があります。)



フィルターについたホコリやゴミは定期的に取り除いてください。

- 付着したゴミを掃除機で吸い取ってください。
※水洗いはできません。

本体表面



- やわらかい布等で軽く拭いてください。
※水洗いはできません。

製品仕様

品番	CE-G1200MS
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	弱 600W / 強 1200W / 送風 30W
人感センサー範囲	(約)左右: 60度、上下: 60度、2mの範囲
安全装置	温度ヒューズ、サーモスタット、電流ヒューズ、転倒時OFFスイッチ
本体寸法	(約)幅240×奥行118×高さ333mm
質量	(約)2.1kg
コード長	(約)1.5m

※製品仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

故障かなと思ったら

こんなとき	確認してください
電源が入らない / 運転が停止する	<ul style="list-style-type: none"> ■電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ■本体が倒れかかっていたり、斜めになっていませんか。 →転倒時OFFスイッチのはたらきで運転が停止しています。本体を水平な安定した場所に設置してください。 ■室温が暖かかったり、本体が温まっていませんか。 →本体の温度過昇防止装置の働きで、熱くなりすぎないように自動でヒーターを入/切しています。室温または本体の温度が下がってくるとまた運転を開始します。 ■人感センサーが作動していませんか。 →人感センサーの範囲内に人が入ると運転が再開します。

(1)保証書

- この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。

(2)修理を依頼される時

- 保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

このセラミックヒーターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後5年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。



絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止



傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

- 火災や感電の原因になります。
- 電源プラグや電源コードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社コールセンターにお問い合わせください。

